



報道関係者 各位

NPO法人 放送批評懇談会

発表！2025 年 6 月度ギャラクシー賞月間賞

放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を願い、テレビ、ラジオの番組、関係者を顕彰する「ギャラクシー賞」。ことしで 63 年の歴史を誇ります。

ギャラクシー賞テレビ部門では、「ギャラクシー賞」活動の一環として、毎月、自主的に番組を推奨する「月間賞」を選定しております。今月の月間賞を別紙のとおり発表いたしますので、貴媒体でお取り扱いのほどお願い申し上げます。

ギャラクシー賞テレビ部門は、この日常視聴に基づく「月間賞」と、各社からの応募作品を併せて審査を重ね、毎年の受賞作を決定いたします。2026 年 6 月上旬開催予定の贈賞式にて、大賞をはじめとする各賞が決定、表彰されます。

今後の選考にもご注目いただければ幸いです。

●放送批評懇談会について：1963 年の発足以来、評論家、ジャーナリスト、マスコミ研究者などを会員に、各種の活動を展開しております。放送の専門誌・月刊「GALAC（ぎやらく）」の編集・発行、優れた番組・CM を顕彰する「ギャラクシー賞」の選考・運営、メディア界の動きを解説するセミナーやシンポジウムの開催などを行なっています。

●過去の受賞作をお探しの場合は「ギャラクシー賞データベース（<https://houkon.jp/galaxy-database/>）」をご活用ください（掲載内容：作品名、放送局・制作社名、制作者、出演者、受賞理由など）。

Facebook



X (旧Twitter)



Instagram



<お問い合わせ先>

NPO法人 放送批評懇談会

MAIL : kondankai@houkon.jpHP : <https://www.houkon.jp/>



2025 年 6 月度ギャラクシー賞月間賞

ETV特集「“断らない病院”のリアル」

5 月 31 日放送 日本放送協会

「患者を断らない」を掲げ、年間 3 万人の救急患者を受け入れる神戸市立医療センター中央市民病院。働き方改革と医療の質の板挟みになる医師。そして過去最大規模の赤字。集約化を目指すなかで医療事故も発生した。良質な医療、医師の健康、安定した経営と、三すくみのような命題に解はあるのか。日本の医療の構造的な限界が恐ろしい。

NNNドキュメント' 25「コメクライシス 翻弄される日本の主食」

6 月 15 日放送 テレビ新潟放送網

トップブランド「魚沼産コシヒカリ」の産地では今何が起きているのか。コメ不足と価格の高騰、備蓄米放出に揺れるなか、高齢化する生産者たちへの取材を通して、国が長年行ってきた減反政策や実態と合わないコメの作況指数など、徹底した取材から問題点を明らかにしている。米どころ新潟で生産者の今に迫った力作。

沖縄戦 戦場で人々は

6 月 23 日放送 日本放送協会

苛烈無惨だった沖縄戦。番組は、米軍撮影の戦場映像や住民たちの手描きの回想画のうえに、戦後収録された生存者の音声証言を余分な細工をせずただ粛々と重ねていく。一部音声の聞き取りにくさがかえって生々しく、語られる事実の凄まじさに震える。日本兵の醜悪な行状を含め、私たちはこの地獄があったことを決して忘れてはならない。

続・続・最後から二番目の恋

4 月 14 日～6 月 23 日放送 フジテレビジョン FCC

11 年ぶりの小泉今日子・中井貴一の名コンビを堪能。鎌倉の穏やかな空気感のなかで、登場人物一人ひとりのせりふと演技が自然体でかつ、いきいきとして絶妙なハーモニーを醸し出していた。年月を重ね、新しい出会いや出来事が起こるなかで、それぞれが成長している。二人をめぐる時間の流れが巧みで、居心地よく楽しめるドラマだった。

★詳細は月刊誌「GALAC」2025 年 9 月号に掲載します